



J R 連 合 NEWS

JRに集う
すべての仲間の
JR連合への
総結集を！！

2020 年度

No. 30

2020年10月12日

日本鉄道労働組合連合会

北海道地方協議会「第2回定期委員会」開催

JR連合の政策実現能力を広く伝え

民主化の展望を切り拓いていくべく運動を展開しよう！

J R 連合北海道地方協議会は、10 月 10 日、札幌市内において、第 2 回定期委員会を開催した。本委員会では、今年度の活動方針を決定するとともに、新役員体制を確立。また、来賓には J R 連合から中村鉄平交通政策部長が出席し、J R 二島・貨物経営自立実現 P T が策定した「政策提言・中間とりまとめ」について説明し、今後の支援実施を通じた経営自立に向けて、署名活動等の取り組みに対する理解を深めつつ、政策実現への決意を共有した。



冒頭、挨拶に立った昆弘美議長（J R 連合副会長）は、現在取り組んでいる署名活動について「自分たちの会社だけでなく、J R グループ全体が生き残っていくために必要な取り組みであり、積極的に展開していくことを求める。こうした取り組みを通じて J R 連合の政策実現能力の高さを広く知らしめていくことが、ひいては組織課題の解決にもつながっていく」と意義を訴えた。その後、安全、春闘、政治について所感を述べ、「地協の役割は、互いの情報や意見を交換しながら、今後の運動に活かすことであり、本委員会への積極的な参加を要請する」と締めくくった。

議事では 2020 年度運動方針（案）が提起されるとともに、J R 二島・貨物経営自立実現 P T 「政策提言・中間とりまとめ」についても J R 連合から説明。それぞれの課題認識等について意見交換が行われた後、運動方針が満場一致で承認された。また、昆議長、菊地克敏副議長を再任のうえ、事務局長に人見圭一氏を新たに選出するなど、新役員体制についても決定。委員会宣言を採択し、新年度の運動をスタートした。